

1

NEWS

子どもたちの歓声響く  
二つの小学校で春季大運動会を開催



青生野小の綱引き

村内二つの小学校の春季大運動会は五月に開催され、子どもたちの元気な声が響きわたりました。

鮫川小は五月二十一日、青生野小は同二十八日に開催。両校とも短距離走や綱引き、玉入れなどおなじみの種目のほか、趣向を凝らしたさまざまな競技が披露されました。

子どもたちは、家族らの大きな声援を受けながら、元氣いっぱい校庭を駆け回っていました。



鮫川小の玉入れ

2

NEWS

大きくなーれ  
こどもセンターでサツマイモ苗植え



栽培面積に応じて大豆などの種子が配られました

こどもセンターのサツマイモの苗植えは六月一日、こどもセンター近くの畑で行われました。苗植えには、西野長寿会（舟木克臣会長）の会員七人が協力。

子どもたちは、大きなさつまいもができることを楽しみにしながら、サツマイモの苗を一本ずつ丁寧に植えていました。

3

NEWS

いろいろなことにチャレンジ  
チャレンジスクール開講式・第一講座



火おこしをチャレンジする子どもたち

村公民館事業「チャレンジスクール」の開講式は六月十一日、村農業者トレーニングセンターで行われました。

式では、北條公民館長が「一年間楽しく活動してください」とあいさつし、参加者一人ひとりが自己紹介をしました。

この日は第一講座の「まほろん出前講座」も行われ、白河市のまほろん文化財センターの職員を講師に、弓矢体験や火おこし体験、勾玉づくり挑戦しました。

4

NEWS

148人が生きがいづくり  
高齢者講座「社会学級」が開級



社会学級生を代表して誓いの言葉を述べる青戸学男さん

高齢者の生きがいづくりを目的とする村公民館主催の高齢者講座「社会学級」が六月二十四日に開級しました。今年度は、六十五歳以上の高齢者百四十八人が参加しています。

講座は、十二月まで合わせて七回開催され、勾玉（まがたま）や風鈴づくりを行うほか、村外への視察研修や芸能発表を実施します。また、一年間の学習の成果として文集「里の春」を発行します。

5

NEWS

学校周辺をきれいに  
修明高校鮫川校が環境美化活動



ごみ拾いを行う鮫川校の生徒たち

県立修明高校鮫川校（加藤聡分校長）では、地域の道路周辺の清掃・美化活動を通して、公共心と郷土を愛する心を養うとともに地域に感謝し、日常の生活・行動を見直そうと環境美化活動を行っています。

今年の第一回目の活動は六月八日に行われ、全校生徒七十六人が参加。学年ごとに分かれて、学校周辺や道路沿いに捨てられた紙くずや空き缶などを丁寧に拾いました。

6

NEWS

山登りで会員の交流深める  
YAMA大好き苦楽部が流石山（ながいしやま）登山



流石山山頂で（写真・記事提供/YAMA大好き苦楽部）

村内の登山愛好者で組織する「YAMA大好き苦楽部」（本郷弘義会長）は六月十九日、下郷町の流石山（標高一八一二）で三回目の登山を行いました。

当日は晴天に恵まれ、山頂からの那須連山の眺望は素晴らしく、高山植物が咲き乱れる登山道を歩き、心身ともに癒されながら登山を楽しみました。

YAMA大好き苦楽部では、山が大好きな方の参加を歓迎します。詳しくは事務局（斎須寛一（☎49・2123）までお問い合わせください。